

荒神山ウォーターパーク跡地利活用に資する基本構想

提出された意見の内容及び意見に対する町の考え方

番号	意見の趣旨	町の考え方
1	残っている25m競泳プール、ミニプール、温泉プール、（可能なら子どもプールも）を復活させていただきたい。 これらはオールステンレス製。プールの専門業者は、目立った損傷が見られず、防水塗装が必要かもしれないが再利用出来るとの見立てです。 温暖化の中で学校プールの夏休み開放はますます減り、町内でプール遊びが出来ない状況。 親子でプール遊びができ、子どもが泳ぎの練習ができるプールは、魅力ある子育て支援、荒神山公園の魅力アップ、まちづくりになると思います。 ろ過施設の設置やフェンス、脱衣場などの設備は必要になりますが、既存施設が利用できるの で費用は安くなるはずです。 防災広場と両立をはかり、学校プールの集約化や代替施設としても検討し、復活を提案します。	プールを再開するためには、プールだけでなく機械設備の更新も必要であり、莫大な予算が必要となります。 一方、プールとして利用できる期間は7月中旬から9月初旬と非常に短く、サウディング型市場調査でも、プールの再開に否定的な意見が大半でした。 ウォーターパークを閉場した理由も、多くの維持運営費が必要であったことです。 以上のことから、本構想ではプールの再開は難しいとして構想に入れていませんのでご理解をお願いします。 なお、学校プールの集約化については、辰野町立小・中学校あり方検討委員会で一定の方向を示した後、プールについても検討されるものと考えています。
2	整備コンセプト 1) 日常時も非常時でも安心して集まれる広場について 能登半島地震や宮崎県での地震、ゲリラ豪雨等いつ災害が起こるかわからない。防災公園があると避難場所にも使え、安心して暮らせると思う。	本構想では、整備コンセプトに「日常時も非常時でも安心して集まれる広場」を掲げ、災害の発生が差し迫った場合や実際に災害が発生した場合に、公園全体を避難場所として活用できる公園を目指しております。また、辰野町の基幹防災倉庫のひとつとして、災害発生時に必要な資材等を備蓄できる施設や、防災型トイレ、避難場所や災害拠点施設となりうる施設も計画しています。 貴重なご意見として賜ります。
3	整備コンセプト 2) 子どもから高齢者まで多世代が気楽に集い、楽しみ、くつろげることができる広場で 子供から大人まで一か所の広場で楽しめるよう整備してもらいたい。	本構想では、多目的広場として大きな芝生広場を計画しています。 本構想では、たつの海周辺との機能の重複を避けるため、遊具等の設置は予定しませんが、子どもから高齢者までが、自由な発想で、自由な遊びをすることができる芝生広場を目指します。
4	各計画施設等の施設内容 記載されている施設は必要だと思うが、無駄な施設は造らないでほしい（私たちの税金なので）。	本構想では、公園として必要最低限の施設配置を予定しています。 今後、利用者の皆様のご意見をお伺いしつつ、進化し続ける公園としていきたいと考えています。
5	旧ウォーターパークは1ヘクタールあるのが広い！子ども、子育てを考えると、育てずらい社会危機が増えます。近年の夏は、異常な30℃を超える暑さ。子ども達のストレスがあります。この様に水遊びすると生き生きと元気が出ます。数年くらい前に長野駅東口の公園の近くだと思うが、噴水が出来て子ども達が遊べるように開放しています。また、昨年頃に塩尻市小坂田に道の駅の近くだと思うが、ワイワイ広場が出来て、屋内はアスレチック？綱渡りなど。屋外は水遊びが開放して楽しめるそうです。この様な旧ウォーターパークで500㎡くらい設置はどうですか。	屋内遊戯施設としてたつの未来館アラパが設置されており、多くの利用者が訪れています。本構想では、需要が多い多目的スタジオの設置を予定しており、多くの町民の利用の利便を向上させます。 屋外の水遊びができる場所の確保は、ウォーターパーク跡地等検討委員会でも要望がありましたが、機械設備等に多額の経費を要するため、本構想には含まないこととしています。 今後、利用者の皆様のご意見をお伺いしつつ、進化し続ける公園としていきたいと考えています。

番号	意見の趣旨	町の考え方
6	荒神山の道路を整備してほしい ・街灯を設置 ・道幅を広げる（カーブを緩くする） 特にパークホテルから湯にいくセンターに向かう側の見通しが悪い	荒神山スポーツ公園全体を考えたときには、必要な事項と認識をしております。 貴重なご意見として賜ります。
7	産直のお店 ファミレスなどほしい スポーツ以外で荒神山に行く理由になる	ウォーターパーク跡地等検討委員会、サウンディング型市場調査でもカフェテラスの設置などを検討いたしましたが、常設の施設は採算性に問題があり難しいという結論となりました。 今後はイベント等に併せて、キッチンカーの配置などに取り組む予定としています。
8	流水プール等早く撤去してほしい 国道など遠くから見て目立つので、プール？と思っても使用していないとがっかりする	貴重なご意見として賜ります。 今後、町の歳出計画と調整を図りながら、できるだけ早期の実現に向け取り組んでいきます。
9	10.基本計画図の作成 表 各計画施設等の施設内容 概ね施設の内容については理解できたが、主として防災関連やイベントなどの非日常的に使われる施設内容だと感じた。町民が日常的に利用できる多目的広場や階段式通路（子供そり遊び）などの充実をさらに望みます。 特に小さな子供が水遊びのできる場所（噴水等夏場だけでも可）をこのプール跡地を含めて、公園内に是非設けてください。 近年の異常気象による夏場の猛暑で、子どもに水遊びをさせたくても町内には行くところがない。近隣の塩尻市や岡谷市、諏訪市などには水遊びのできるスポットは多数ある。	公園内に水遊びができるスペースを確保するためには、上水管の敷設、給水・循環ポンプなどの機械設備、排水設備等、多額の整備費が必要となります。 今後、利用者の皆様のご意見をお伺いしつつ、進化し続ける公園としていきたいと考えています。